

グローバル・ロボティクス株式ファンド

(1年決算型)/(年2回決算型)
(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)

堅調を取り戻した 当ファンドのパフォーマンス

本資料では、足元で堅調な当ファンドのパフォーマンスなどについて、当ファンドの投資顧問会社であるラザード・アセット・マネージメント・エルエルシー(以下、ラザード社)からのコメントをもとにご紹介します。

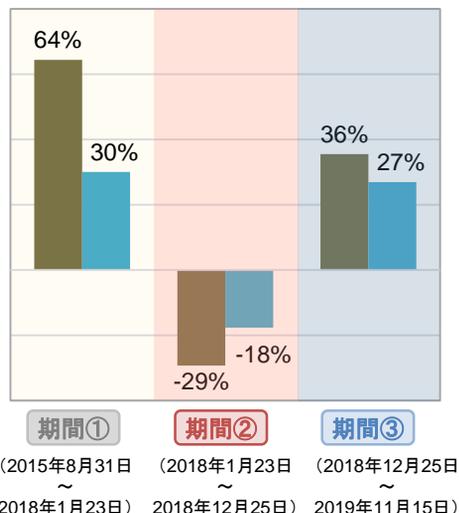
苦境を乗り越え、堅調を取り戻した当ファンドのパフォーマンス

- 当ファンド(1年決算型)の設定来のパフォーマンスは、18年1月下旬にかけて、**世界的にロボティクスへの期待度が高まったことや、ラザード社の銘柄選択が奏功したことなどから世界株式を大きく上回る堅調な推移**となりました(期間①)。しかし、その後は米中通商問題を背景に、**中国関連企業の業績が悪化したことなどから関連銘柄が幅広く売られ、当ファンドの基準価額も大きく下落しました**(期間②)。
- 2019年に入っても、米中通商問題の動向に振られているものの、足元では米中間で前向きな動きがみられることや、米国で3会合連続での利下げが実施されたことなどから、**市場心理が改善し、当ファンドのパフォーマンスは堅調**となっています(期間③)。

1年決算型と世界株式(配当込)の推移

【各期間ごとの騰落率の比較】

■1年決算型 ■世界株式



※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。
世界株式: MSCI Worldインデックス(円換算ベース)、基準価額の算出方法に対応させるため、前営業日の世界株式の値に当日の為替を適用して算出
※世界株式は当ファンドのベンチマークではありません。

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

足元の堅調なパフォーマンスの背景①

- 当ファンドのパフォーマンスを四半期ベースで振り返ってみると、**18年は4-6月期以降の3四半期連続で世界株式に劣後したものの、19年は4-6月期に若干下回った以外は、世界株式を上回っています。**ラザードではこの堅調なパフォーマンスの背景には3つの要因があると考えています。
- **要因①** 米中通商問題などを背景に2018年から設備投資が急減速した影響を受けてきた、**循環成長産業(半導体関連やFA*関連など)において、在庫調整が進展し、業績底打ちの兆し**が見え始めています。
* ファクトリー・オートメーション
- **要因②** 要因①を背景として、**ロボティクスがもたらす長期にわたる構造変化が株式市場で再度注目**されています。ロボティクスの市場拡大は、いまだ始まったばかりであると考えており、先進国や中国における労働力不足という「需要面」と、技術革新によるロボティクスによる自動化導入コスト低下という「供給面」が、この数年でマッチしたことで加速しています。

⇒ 要因③については次ページを参照ください。

ロボティクスや関連産業へのセンチメント改善などから足元で堅調に推移

1年決算型と世界株式の四半期騰落率の比較

	設定日～ 15年9月末	15年10- 12月期	16年1- 3月期	16年4- 6月期	16年7- 9月期	16年10- 12月期	17年1- 3月期	17年4- 6月期	17年7- 9月期	17年10- 12月期
1年決算型	-7.7%	13.5%	-6.8%	-6.3%	7.9%	13.9%	6.8%	5.9%	9.8%	8.4%
世界株式	-7.2%	9.2%	-7.2%	-8.9%	4.0%	18.0%	2.8%	3.9%	5.0%	6.5%
勝敗	負	勝	勝	勝	勝	負	勝	勝	勝	勝

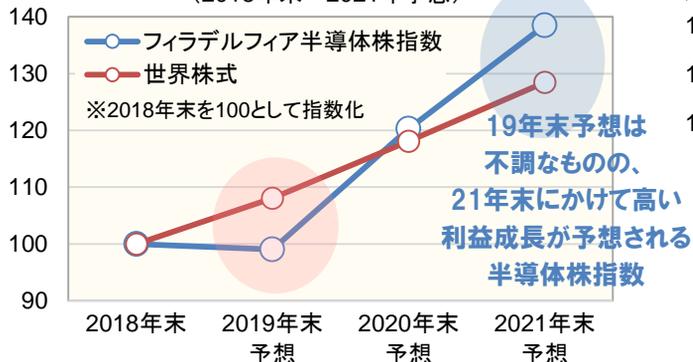
	18年1- 3月期	18年4- 6月期	18年7- 9月期	18年10- 12月期	19年1- 3月期	19年4- 6月期	19年7- 9月期	19年 10,11月*
1年決算型	-4.9%	-1.5%	7.4%	-19.2%	16.1%	1.2%	1.2%	7.9%
世界株式	-7.3%	5.6%	8.7%	-16.1%	12.7%	1.3%	1.1%	5.0%
勝敗	勝	負	負	負	勝	負	勝	勝

世界株式に対して、
四半期ベースで12勝
6敗と大きく勝ち越し

* 19年11月は15日まで

EPS(1株当たり利益)の比較(米ドルベース)

(2018年末～2021年予想)



信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成
世界株式: MSCI Worldインデックス

フィラデルフィア半導体株指数の推移(米ドルベース)

(ポイント) (1994年5月末～2019年11月15日)



信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

上記は、日興アセットマネジメントが当ファンドのマザーファンドの投資顧問会社であるラザード社からのコメントと、当社が入手したデータなどを基に作成したものです。当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくは今後の運用方針等について、運用担当者の見方あるいは考え方などを記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、運用方針は変更される場合があります。

※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

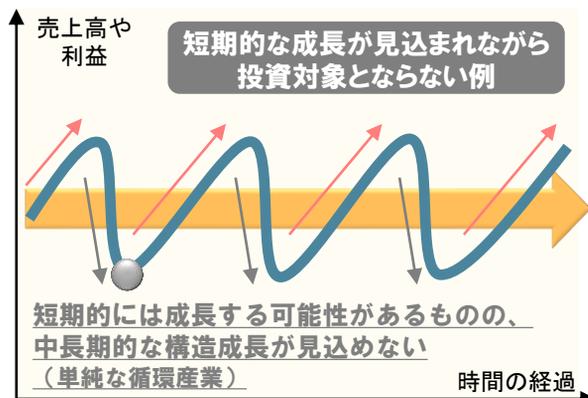
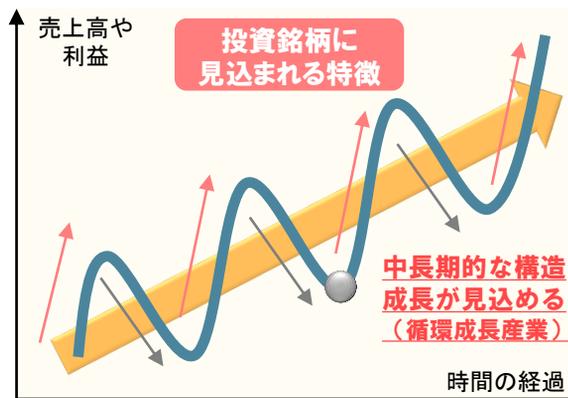
当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

足元の堅調なパフォーマンスの背景②

- **要因③** 2018年、19年は米中通商問題などから世界的に株価が大きく下落し、当ファンドのパフォーマンスも苦しい展開が継続した一方、割安感が強い価格で買うチャンスと捉えて、運用を行ないました。このように「**適正もしくは割高になった銘柄を売却し、割安感が強く、買いのチャンスが到来した銘柄を買入れる**」という投資行動を一貫して継続してきたことが、**足元の堅調なパフォーマンスに寄与している**と考えています。
- また、割安感が強くとも、中長期的な構造成長が見込めない企業の、単純な循環的な動きの中での割安感の強まりは、投資チャンスとは考えていません。本来有する実力と比較して過小評価されていると考えられる企業のなかから、短期的な在庫・投資のサイクルの影響は受けるものの、**ロボティクスがもたらす中長期にわたる社会の構造的な変化から恩恵を受け、売上高や利益の波がサイクルを経ることにより大きく成長**するような銘柄に集中投資しています。

ラザードの規律ある運用がパフォーマンスの鍵に

当ファンドで注目する銘柄の特徴



※上記はイメージ図です。

当ファンドにおける足元の投資行動

ウェイトを引き上げた銘柄



中長期的な構造成長が見込めるものの、米中通商問題などから業績が一時的に大きく悪化したことで株価が下落して**割安感が強まった半導体関連やアジア向けウェイトの大きい資本財関連のウェイトを引き上げました。**

ウェイトを引き下げた銘柄



株価が相対的に堅調に推移してきたヘルスケア関連や米国向け比率の大きい資本財関連のウェイトを引き下げました。また、市場が成長性を高く織り込みすぎとみられる一部のソフトウェア関連には慎重な姿勢を継続しました。

※上記は例であり、写真はイメージです。

上記は、日興アセットマネジメントが当ファンドのマザーファンドの投資顧問会社であるラザード社からのコメントなどを基に作成したものです。当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくは今後の運用方針等について、運用担当者の方見方あるいは考え方を記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、運用方針は変更される場合があります。

今後の見通しと運用方針について



不透明な外部環境の継続が見込まれるものの、引き続きロボティクスは魅力的な投資対象に

- 市場には、米中通商問題や英国のEU(欧州連合)離脱の動向、中東や香港を巡る緊張感の高まり、2020年に迫った米国大統領選挙などの不透明要素が、依然として多くみられます。ただし、先進国や中国における「労働力の減少」という人口動態の変化や、新興国での賃金上昇、進歩し続けるテクノロジーといった、**当ファンドの成長ストーリーの根幹をなす要素は、足元で生じている様々な不透明要素によって変化するものではない**と考えています。
- むしろ、**米中通商問題を契機に、中国一極生産から先進国、他の新興国へ生産拠点を分散しようとする企業の投資が始まっています**。これが幅広く行なわれるなかで、FAなどが導入され、自動化・ロボティクス化の流れが更に加速する可能性も高まっているとみています。
- また、テクノロジーの進化を背景に、製造業のみならず、医療や移動の効率化など**人々の生活のより身近なところにもロボティクスが活用される流れが加速しており、引き続きロボティクスは魅力的な投資対象**であると考えています。



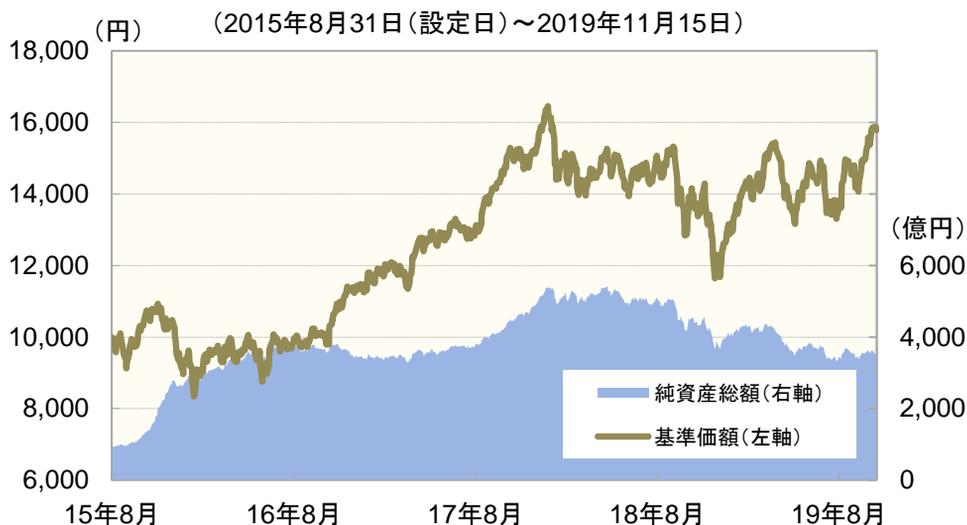
業績が芳しくなかった半導体などの循環成長産業にも、業績底入れの兆し

- 今年上場した銘柄の一部が公募価格を下回って推移しているように、**足元の株式市場は、収益が上がらない企業に対する評価が厳しく**なっています。今後、赤字でありながらも投資を継続する企業に対して、これまで以上に厳しい選別の目が注がれ、過度に割高な銘柄では、株価の調整が続くことが想定されます。一方、このような銘柄の中に、妥当もしくは割安な銘柄が出てくる可能性も考えられ、動向を注視する方針です。
- また、**これまで業績が芳しくなかった半導体などの循環成長産業においては、業績底入れの兆し**が見え始めており、これらの企業の中で、中長期的な構造変化の恩恵が期待される企業について、特に注目していきます。
- 様々な産業において、**テクノロジーやデータを活用して生産性を向上させるロボティクス投資は、まだ始まったばかりで、今後、「街全体のロボティクス化」が進行する**と考えています。ラザードでは、ロボティクスはそれだけ大きな成長ポテンシャルがあるとみており、今後も信託財産の成長をめざして鋭意運用を行ないます。

上記は、日興アセットマネジメントが当ファンドのマザーファンドの投資顧問会社であるラザード社からのコメントと、当社が入手したデータなどを基に作成したものです。当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくは今後の運用方針等について、運用担当者の見方あるいは考え方などを記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、運用方針は変更される場合があります。

基準価額と純資産総額の推移

1年決算型



<分配金実績>

2016年7月	0円
2017年7月	0円
2018年7月	0円
2019年7月	0円

<基準価額>

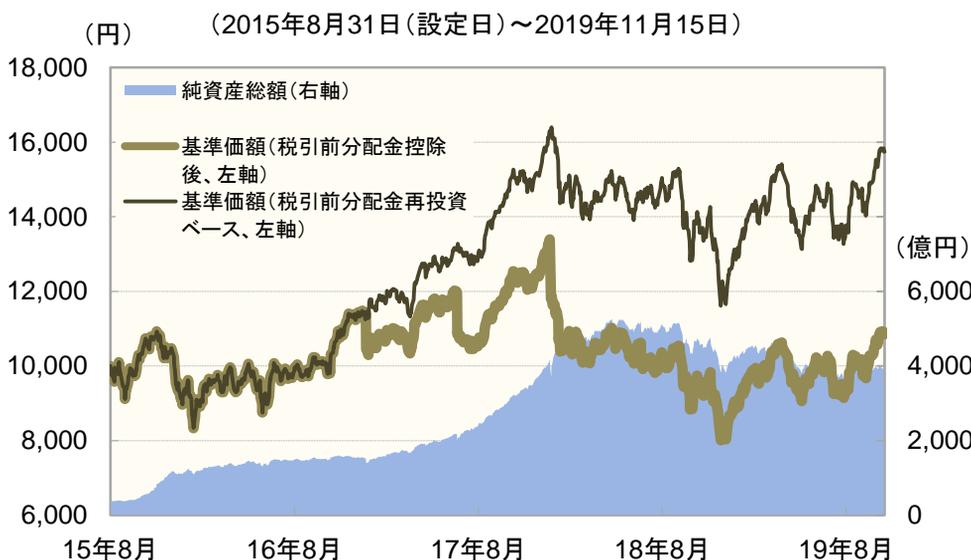
15,780円

<純資産総額>

3,455億円

(2019年11月15日現在)

年2回決算型



<分配金実績>

2016年1月	0円
2016年7月	0円
2017年1月	1,000円
2017年7月	1,200円
2018年1月	1,600円
2018年7月	500円
2019年1月	0円
2019年7月	0円

<基準価額>

(税引前分配金再投資ベース)

15,746円

(税引前分配金控除後)

10,856円

<純資産総額>

3,852億円

(2019年11月15日現在)

※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後、分配金は税引前の1万口当たりの値です。

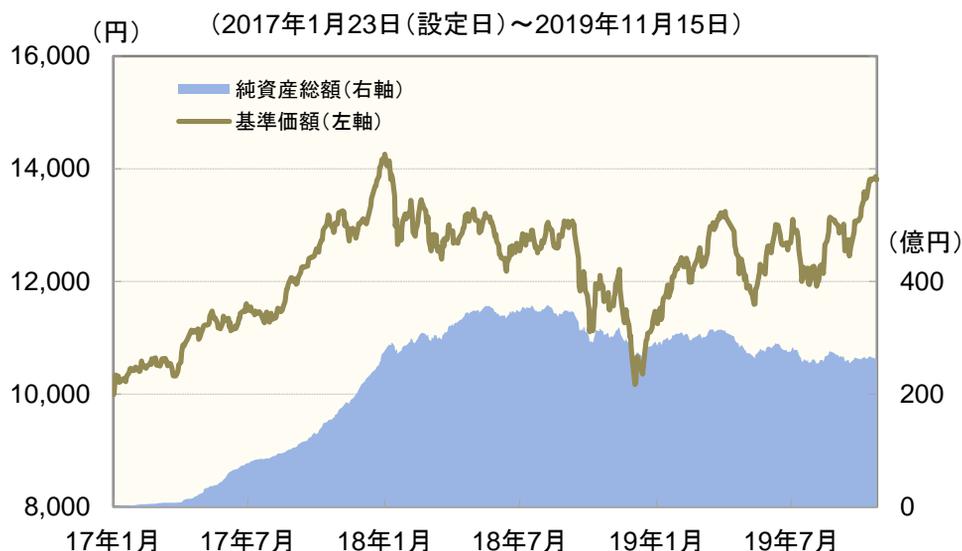
※税引前分配金再投資ベースとは、税引前分配金を再投資したもとして計算した理論上のものであることに留意ください。

※分配金額は収益配分方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

基準価額と純資産総額の推移

為替ヘッジあり・1年決算型



<分配金実績>

2017年7月	0円
2018年7月	0円
2019年7月	0円

<基準価額>
13,809円

<純資産総額>
259億円

(2019年11月15日現在)

為替ヘッジあり・年2回決算型



<分配金実績>

2017年7月	1,000円
2018年1月	1,400円
2018年7月	200円
2019年1月	0円
2019年7月	50円

<基準価額>
(税引前分配金再投資ベース)
13,787円
(税引前分配金控除後)
10,959円

<純資産総額>
227億円

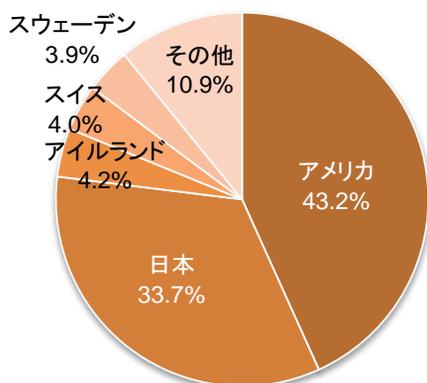
(2019年11月15日現在)

※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後、分配金は税引前の1万口当たりの値です。
 ※税引前分配金再投資ベースとは、税引前分配金を再投資したもとして計算した理論上のものであることにご留意ください。
 ※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

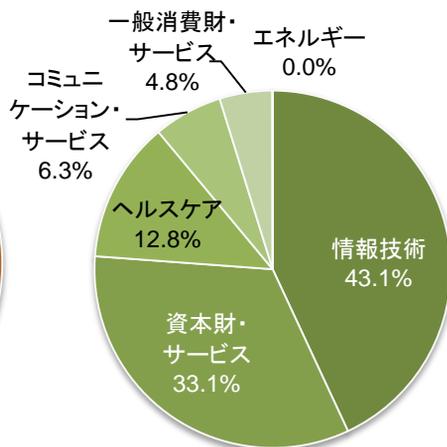
※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

ポートフォリオの概要（2019年10月末現在）

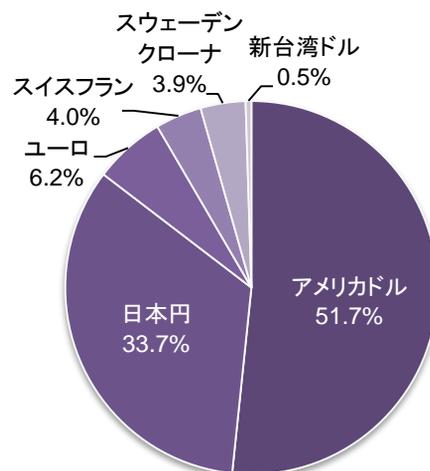
国別比率



業種別比率



通貨別比率



組入上位10銘柄（組入銘柄数：49銘柄）

順位	銘柄	国名	業種	比率
1	ALPHABET INC-CL C アルファベット	アメリカ	コミュニケーション・サービス	5.2%
2	キーエンス	日本	情報技術	5.0%
3	ABB LTD-REG A B B	スイス	資本財・サービス	4.0%
4	日立製作所	日本	情報技術	3.8%
5	INTUITIVE SURGICAL INC インテューイティブ・サージカル	アメリカ	ヘルスケア	3.7%
6	ファナック	日本	資本財・サービス	3.3%
7	東京エレクトロン	日本	情報技術	3.2%
8	HONEYWELL INTERNATIONAL INC ハネウェル・インターナショナル	アメリカ	資本財・サービス	3.1%
9	SCHNEIDER ELECTRIC SE シュナイダー・エレクトリック	フランス	資本財・サービス	3.1%
10	APPLIED MATERIALS INC アプライド・マテリアルズ	アメリカ	情報技術	3.1%

※上記の各数値はグローバル・ロボティクス株式マザーファンドの状況で、組入株式時価総額比です。各比率は四捨五入しており合計が100%とならない場合があります。

※「組入上位10銘柄」は、個別銘柄の取引を推奨するものでも、将来の組入れを保証するものでもありません。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

お申込みに際しての留意事項

■リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様
に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

**【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】
【有価証券の貸付などにおけるリスク】**

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

■その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様は「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)／(年2回決算型)／(為替ヘッジあり・1年決算型)／(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様は帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

ファンドの特色

1. 世界各国の株式の中から主にロボティクス関連企業の株式に投資を行いません。
2. 銘柄選定は、株式のアクティブ運用に注力するラザード社が、徹底した調査に基づき行ないます。
3. お客様の運用ニーズに応じて、決算頻度や為替ヘッジの有無が異なる4ファンドからお選びいただけます。

市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

お申込みメモ

商品分類	追加型投信／内外／株式
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	<1年決算型>／<年2回決算型> 2025年7月22日まで(2015年8月31日設定) <為替ヘッジあり・1年決算型>／<為替ヘッジあり・年2回決算型> 2025年7月22日まで(2017年1月23日設定)
決算日	<1年決算型>／<為替ヘッジあり・1年決算型> 毎年7月20日(休業日の場合は翌営業日) <年2回決算型>／<為替ヘッジあり・年2回決算型> 毎年1月20日、7月20日(休業日の場合は翌営業日)
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
購入・換金 申込不可日	販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。

手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	購入時の基準価額に対し <u>3.85% (税抜3.5%) 以内</u> ※購入時手数料(スイッチングの際の購入時手数料を含みます。)は販売会社が定めます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

※販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングが行えない場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対し年率 <u>1.936% (税抜1.76%)</u>
その他の費用・ 手数料	目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、 <u>ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額</u> が信託財産から支払われます。 組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息、立替金の利息および貸付有価証券関連報酬(有価証券の貸付を行なった場合は、信託財産の収益となる品貸料に0.55(税抜0.5)を乗じて得た額)などがその都度、信託財産から支払われます。 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

委託会社、その他関係法人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
投資顧問会社	ラザード・アセット・マネージメント・エルエルシー
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 [ホームページ]www.nikkoam.com/ [コールセンター]0120-25-1404(午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)
投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
アイオー信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第230号			
蘆澤證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第6号	○	○	
株式会社愛知銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第12号	○		
あひつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第67号	○	○	○
株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第2号	○		
足利小山信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第217号			
株式会社足利銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第43号	○		○
足立成和信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第144号			
尼崎信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第39号	○		
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第633号	○		
今村証券株式会社	金融商品取引業者	北陸財務局長(金商)第3号	○		
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第15号	○		○
株式会社岩手銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第3号	○		
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第35号	○		
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第6号	○		
SMB C日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○	○
大阪ソフィ信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第47号	○		
大田原信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第219号			
大牟田柳川信用金庫	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第20号			
岡崎信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第30号	○		
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第52号	○	○	○
岡地証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第5号	○	○	
おかやま信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第19号	○		
おきま証券株式会社	金融商品取引業者	沖縄総合事務局長(金商)第1号	○		
株式会社沖縄銀行	登録金融機関	沖縄総合事務局長(登金)第1号	○		
株式会社香川銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第7号	○		
香川証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長(金商)第3号	○		
株式会社鹿児島銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第2号	○		
株式会社鹿児島銀行 (委託金融商品取引業者 九州F.G証券株式会社)	登録金融機関	九州財務局長(登金)第2号	○		
柏崎信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第242号			
鹿沼相互信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第221号			
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○		○
観音寺信用金庫	登録金融機関	四国財務局長(登金)第17号			
株式会社関西みらい銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第7号	○		○
きのくに信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第51号			
九州F.G証券株式会社	金融商品取引業者	九州財務局長(金商)第18号	○		
京都中央信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第53号	○		
京都北都信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第54号			
株式会社きらぼし銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第53号	○		○
株式会社きらやか銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第15号	○		
欄生信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第234号			
熊本第一信用金庫	登録金融機関	九州財務局長(登金)第14号			
呉信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第25号			
ぐんきん証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2938号	○		
株式会社群馬銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第46号	○		○
関東信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第57号			
株式会社西京銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第7号	○		
株式会社佐賀共栄銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第10号	○		
さがみ信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第191号			
佐野信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第223号			
さわやか信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第173号	○		
三条信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第244号			
株式会社四国銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第3号	○		
静岡ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第10号	○		
七十七証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長(金商)第37号	○		
しなの信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第232号			

(次ページに続きます)

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(2年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・2年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。 11/14

グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)
投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

(前ページより続きます)

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社島根銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第8号	○		
株式会社証券ジャパン	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第170号	○		
株式会社荘内銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第6号	○		
城北信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第147号	○		
株式会社常陽銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第45号	○		
株式会社常陽銀行 (委託金融商品取引業者 めぶき証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第45号	○	○	
白河信用金庫	登録金融機関	東北財務局長(登金)第36号	○		
新庄信用金庫	登録金融機関	東北財務局長(登金)第37号	○		
株式会社新生銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○	○	
スルガ銀行株式会社	登録金融機関	東海財務局長(登金)第8号	○		
静岡信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第43号	○		
西武信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第162号	○		
瀬戸信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第46号	○		
株式会社第三銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第16号	○		
第四北越証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第128号	○		
高松信用金庫	登録金融機関	四国財務局長(登金)第20号	○		
玉島信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第30号	○		
株式会社千葉銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第39号	○	○	
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第140号	○	○	○
東京東信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第179号	○		
株式会社東邦銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第7号	○		
とらほう証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長(金商)第36号	○		
東洋証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第121号	○		○
株式会社徳島銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第10号	○		
榑木信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第224号	○		
鳥取信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第35号	○		
株式会社トマト銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第11号	○		
株式会社富山銀行	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第1号	○		
株式会社富山第一銀行	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第7号	○		
豊川信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第54号	○		
内藤証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第24号	○		○
株式会社長崎銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第11号	○		
長野信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第256号	○		
株式会社名古屋銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第19号	○		
奈良信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第71号	○		
奈良中央信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第72号	○		
株式会社南都銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第15号	○		
株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第6号	○	○	
西日本シティT証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商)第75号	○		
のと共栄信用金庫	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第30号	○		
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○
株式会社八十二銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第49号	○		
八十二証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第21号	○	○	
浜銀T証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1977号	○		
浜松磐田信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第61号	○		
播州信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第76号	○		
飯能信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第203号	○		
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第50号	○		○
株式会社肥後銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第3号	○		
株式会社肥後銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社)	登録金融機関	九州財務局長(登金)第3号	○		
姫路信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第80号	○		
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第134号	○		
平塚信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第196号	○		
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第20号	○		
株式会社広島銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第5号	○	○	
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第152号	○		
株式会社福井銀行	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第2号	○	○	
福岡ひびき信用金庫	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第24号	○		
福岡信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第66号	○		
株式会社北越銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第48号	○	○	
株式会社北都銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第10号	○		
北洋証券株式会社	金融商品取引業者	北海道財務局長(金商)第1号	○		
株式会社北海道銀行	登録金融機関	北海道財務局長(登金)第1号	○	○	
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	
丸三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第167号	○		
丸八証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第20号	○		
株式会社三重銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第11号	○		
三島信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第68号	○		
木島信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第48号	○		
株式会社三井住友銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第54号	○	○	○
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○	○	○
株式会社三菱UFJ銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○	○	○
株式会社三菱UFJ銀行 (委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○	○	○
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○
株式会社宮崎太陽銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第10号	○		
株式会社武蔵野銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第38号	○		
明和證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第185号	○		
めぶき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1771号	○		
天和信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第88号	○		
株式会社山梨中央銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第41号	○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○
留萌信用金庫	登録金融機関	北海道財務局長(登金)第36号	○		
ワイコム証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第8号	○		

(50音順、当資料作成日現在)

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(2年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・2年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。 12/14

**グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)
投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは**

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
藍澤證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第6号	○	○		
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第67号	○	○	○	
足利小山信用金庫	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第217号				
株式会社足利銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第43号	○		○	
株式会社イオン銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第633号	○			
株式会社池田泉州銀行	登録金融機関 近畿財務局長 (登金) 第6号	○		○	
株式会社伊予銀行	登録金融機関 四国財務局長 (登金) 第2号	○		○	
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長 (金商) 第15号	○		○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第35号	○			
エース証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長 (金商) 第6号	○			
SMB C日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第44号	○		○	○
OKB証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長 (金商) 第191号	○			
株式会社大分銀行	登録金融機関 九州財務局長 (登金) 第1号	○			
株式会社大垣共立銀行	登録金融機関 東海財務局長 (登金) 第3号	○		○	
大阪信用金庫	登録金融機関 近畿財務局長 (登金) 第45号				
関三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第52号	○		○	
岡地証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長 (金商) 第5号	○	○		
おかやま信用金庫	登録金融機関 中国財務局長 (登金) 第19号	○			
株式会社神奈川銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第55号	○			
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第61号	○		○	
株式会社関西みらい銀行	登録金融機関 近畿財務局長 (登金) 第7号	○		○	
北伊勢上野信用金庫	登録金融機関 東海財務局長 (登金) 第34号				
北群馬信用金庫	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第233号				
きくに信用金庫	登録金融機関 近畿財務局長 (登金) 第51号				
九州F G証券株式会社	金融商品取引業者 九州財務局長 (金商) 第18号	○			
京都中央信用金庫	登録金融機関 近畿財務局長 (登金) 第53号				
株式会社きらぼし銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第53号	○		○	
呉信用金庫	登録金融機関 中国財務局長 (登金) 第25号				
興信信用金庫	登録金融機関 北陸財務局長 (登金) 第19号				
湖東信用金庫	登録金融機関 近畿財務局長 (登金) 第57号				
株式会社佐賀中央銀行	登録金融機関 福岡財務支局長 (登金) 第10号	○			
株式会社滋賀銀行	登録金融機関 近畿財務局長 (登金) 第11号			○	
四国アライアンス証券株式会社	金融商品取引業者 四国財務局長 (金商) 第21号	○			
株式会社四国銀行	登録金融機関 四国財務局長 (登金) 第3号	○			
静銀ティーム証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長 (金商) 第10号	○			
七十七証券株式会社	金融商品取引業者 東北財務局長 (金商) 第37号	○			
株式会社証券ジャパン	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第170号	○			
株式会社常陽銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第45号			○	
株式会社常陽銀行 (委託金融商品取引業者 めぶき証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第45号	○			
株式会社新生銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第10号	○		○	
株式会社第三銀行	登録金融機関 東海財務局長 (登金) 第16号	○			
第四北越証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第128号	○			
株式会社大正銀行	登録金融機関 近畿財務局長 (登金) 第19号	○			
但馬信用金庫	登録金融機関 近畿財務局長 (登金) 第67号				
知多信用金庫	登録金融機関 東海財務局長 (登金) 第48号				
株式会社千葉銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第39号			○	
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長 (金商) 第140号	○		○	○
東洋証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第121号	○			○
栃木信用金庫	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第224号				
株式会社トマト銀行	登録金融機関 中国財務局長 (登金) 第11号	○			
株式会社富山銀行	登録金融機関 北陸財務局長 (登金) 第1号	○			
内藤証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長 (金商) 第24号	○			○
株式会社長崎銀行	登録金融機関 福岡財務支局長 (登金) 第11号	○			
株式会社南都銀行	登録金融機関 近畿財務局長 (登金) 第15号	○			
西尾信用金庫	登録金融機関 東海財務局長 (登金) 第58号				
株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関 福岡財務支局長 (登金) 第6号	○		○	
西日本シティT証券株式会社	金融商品取引業者 福岡財務支局長 (金商) 第76号	○			
野村證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (登金) 第142号	○	○	○	○
株式会社八十二銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第49号	○		○	
八十二証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第21号	○	○		
浜銀T T証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第1977号	○			
播州信用金庫	登録金融機関 近畿財務局長 (登金) 第76号	○			
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第50号	○			○
株式会社肥後銀行	登録金融機関 九州財務局長 (登金) 第3号	○			
株式会社肥後銀行 (委託金融商品取引業者 九州F G証券株式会社)	登録金融機関 九州財務局長 (登金) 第3号	○			
姫路信用金庫	登録金融機関 近畿財務局長 (登金) 第80号	○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長 (金商) 第134号	○			
兵庫信用金庫	登録金融機関 近畿財務局長 (登金) 第81号	○			
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長 (金商) 第20号	○			
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第152号	○			
福岡ひびき信用金庫	登録金融機関 福岡財務支局長 (登金) 第24号	○			
株式会社北越銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第48号	○		○	
北洋証券株式会社	金融商品取引業者 北海道財務局長 (金商) 第1号	○			
株式会社北海道銀行	登録金融機関 北海道財務局長 (登金) 第1号	○		○	
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第165号	○	○	○	
丸三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第167号	○			
丸八証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長 (金商) 第20号	○			
株式会社三重銀行	登録金融機関 東海財務局長 (登金) 第11号	○			
株式会社みちのく銀行	登録金融機関 東北財務局長 (登金) 第11号	○			
株式会社三井住友銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第54号	○		○	○
株式会社三菱UFJ銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第5号	○		○	○
株式会社三菱UFJ銀行 (委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第5号	○			○
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第2336号	○	○	○	○
株式会社みなと銀行	登録金融機関 近畿財務局長 (登金) 第22号	○		○	
株式会社武蔵野銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第38号	○			
明和證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (登金) 第185号	○			
めぶき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第1771号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第195号	○	○	○	○
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長 (金商) 第8号	○			

(50音順、当資料作成日現在)

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。 13/14

グローバル・ロボティクス株式ファンド(為替ヘッジあり・1年決算型)
投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
エース証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第6号	○			
SMB C日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
岡地証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第5号	○	○		
おかやま信用金庫	登録金融機関 中国財務局長(登金)第19号	○			
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号	○		○	
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
東洋証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号	○			○
西日本シティT T証券株式会社	金融商品取引業者 福岡財務支局長(金商)第75号	○			
野村證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○
八十二証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第21号	○	○		
株式会社広島銀行	登録金融機関 中国財務局長(登金)第5号	○		○	
株式会社福井銀行	登録金融機関 北陸財務局長(登金)第2号	○			
株式会社北都銀行	登録金融機関 東北財務局長(登金)第10号	○			
北洋証券株式会社	金融商品取引業者 北海道財務局長(金商)第1号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
丸三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第167号	○		○	
株式会社三井住友銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第54号	○		○	○
株式会社三菱UFJ銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号	○		○	○
株式会社三菱UFJ銀行 (委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号	○		○	○
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○	○
株式会社武蔵野銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第38号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第8号	○			

(50音順、当資料作成日現在)

グローバル・ロボティクス株式ファンド(為替ヘッジあり・年2回決算型)
投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
エース証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第6号	○			
SMB C日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
岡地証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第5号	○	○		
おかやま信用金庫	登録金融機関 中国財務局長(登金)第19号	○			
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号	○		○	
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
東洋証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号	○			○
西日本シティT T証券株式会社	金融商品取引業者 福岡財務支局長(金商)第75号	○			
野村證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○
八十二証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第21号	○	○		
北洋証券株式会社	金融商品取引業者 北海道財務局長(金商)第1号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
丸三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第167号	○		○	
株式会社三井住友銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第54号	○		○	○
株式会社三菱UFJ銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号	○		○	○
株式会社三菱UFJ銀行 (委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号	○		○	○
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○	○
株式会社武蔵野銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第38号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第8号	○			

(50音順、当資料作成日現在)

当資料は、投資者の皆様にご「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。 14/14